

新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとってよい1年であることを願っております。

昨年を振り返って見ますと、豪雨や台風により各地に甚大な被害が出ました。昨年末のドイツの環境NGOの分析によりますと、昨年異常気象で世界で最も深刻な被害を被ったのは日本だったとのこと。年々夏の暑さは過酷になっているように感じますし、昔は、こんなに豪雨はなかったような気がします。襲来する台風も勢力の強いものが増えています。このような異常気象は地球温暖化の影響でしょうか。地球温暖化等の環境問題を放置しておくとならぬ地球になるかもしれません。国家の指導者にはもちろん我々にも、自国第一主義を掲げずに、世界全体を俯瞰する視点が必要だと思えます。

一方、日本では、消費税増税にもかかわらず、医療社会保障に関する財政問題は深刻さを増してきておりますが、なかなか解決策が見えてきません。本年4月には、2年に一度の診療報酬（医療行為に対する支払い）の改定が行われます。医療経済の根幹となるもので、医療従事者の働き方改革対策の原資にもなります。現在検討が行われておりますが、患者さまの負担や病院の経営に関わることなので動向が気になります。

当院は、確かな医療技術、やさしい対応、地域への貢献を理念に、超高齢社会を支える急性期病院として、安心、安全な標準的医療を迅速に提供することを方針として運営しております。地域の皆様の急性期病院として、本年は、夏頃を目標に、脳卒中集中治療室（SCU）を開設する予定です。従来より8床の高度治療室（HCU）がありましたが、今後は、脳卒中患者さまの受け入れがより円滑にできるようになると思えます。

昨年はラグビーワールドカップが開催され、日本の健闘とともに、にわかラグビーファンが増え、かなり盛り上がりました。今年も、オリンピック、パラリンピックが開催されます。どんなに盛り上がるか楽しみな1年でもあります。

病院長 向井 恵一



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当院は「確かな医療技術、やさしい対応、地域への貢献」という理念を掲げ、日々努力しております。医療を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、医療職者が新たな技術や知識を習得することは当然の事ながら、患者さまやご家族さまが“安心して暮らせる”よう適切な支援を実践するには、多職種の役割を理解しチーム力を発揮することが求められます。

当院では、昨年も様々な方にご協力をいただき、高齢者施設等の見学や救急車同乗研修などを実施しました。職員にとってこの体験は病院以外の活動を知る機会となり、大きな学びがありました。地域を知ること、患者さまの生活が途切れることのないよう、いつもの暮らしの場から病院、そしてまた暮らしの場へと切れ目のない連携を図っていきたくと考えております。

今年も病院が皆様のより身近な存在でお役に立てるよう、そして確かな医療技術にあたたかい心を添えた医療が提供できるよう、職員一同“ONE TEAM”で地域医療に貢献して参ります。

新たな一年が皆様にとって幸多き年になることを心より祈願致しまして年頭のご挨拶といたします。

副院長 兼 看護部長 天野 友子



「糖尿病料理教室」開催

12月14日（土）十日市場地区センターにて「糖尿病料理教室」を開催しました。今回は「鉄分補給」をテーマに、旬の食材を使用して調理を行いました。ご夫婦での参加も多く、50代～80代まで幅広い年代の方々にご参加いただきました。効果的な鉄分の摂り方に加え、1食あたりのご飯の目安量や望ましい食事バランスについても自宅での食事と比較し、確認していただくことができました。参加された方々はお互い初対面でしたが、調理から食事までの時間を共有しながら、にぎやかに教室を楽しまれていました。



管理栄養士 田村 公香

◆メニュー◆

- ・ご飯
- ・フライパンで蒸す白菜焼売
- ・あさりの炒めもの
- ・冬野菜のピクルス
- ・りんご



1人分栄養価（ご飯は除く）：

270kcal 鉄分8.9mg 塩分2.7g

※1日に推奨されている鉄の摂取量…30歳以上の男女：
6～7.5mg（日本人の食事摂取基準2015年版より）

レシピの詳細は、当院ホームページより
ご覧いただけます。 QRコード→



第1回 新緑接遇コンテストを開催しました。

今回、当院で初めてとなる「第1回 新緑接遇コンテスト」を開催しました。笑顔・言葉遣い・身だしなみ・対応など、他の職員の模範となり、誰に対しても「親切丁寧」であることを基準に、様々な部署から11名が選ばれました。

当院では、患者さまが安心して気持ち良く通って頂けるように、職員全員が高い意識を持って接遇力向上に取り組んで参ります。



2020年 地域健康講座のご案内

※参加費無料・先着順受付

1/18
(土)

いきいき健康教室 主催：東急イーライフデザイン

「膝関節・股関節の痛み！」～痛みの原因と治療について～

講師：横浜新緑総合病院 関節機能再建センター 整形外科部長 上野 岳暁
時間：13：30～14：30 定員：50名（事前申し込み）
会場：クレールレジデンス横浜十日市場 クレールホール（十日市場駅 徒歩7分）
お申込み：クレールレジデンス横浜十日市場 フリーダイヤル 0120-109-390



1/25
(土)

ちょこっと勉強会 主催：中山地域ケアプラザ

「知って得する！男の更年期・ED」

講師：横浜新緑総合病院 泌尿器科部長 昭和大学藤が丘病院 泌尿器科兼任講師 石川 公庸
時間：10：00～11：30 定員：60名（事前申し込み）
会場：中山地域ケアプラザ 2階 多目的ホール（中山駅 徒歩7分）
お申込み：中山地域ケアプラザ 045-935-5694 担当：林田 高安 諏方



2/15
(土)

みんなの健康講座 主催：横浜新緑総合病院

シリーズ糖尿病「間食について」～間食を楽しみながら上手な血糖コントロールを～

講師：横浜新緑総合病院 栄養科 管理栄養士 今西 優果
時間：13：30～14：30 定員：50名（予約不要）
会場：十日市場地区センター 2階中会議室（十日市場駅 徒歩5分）
お問合せ：地域医療連携室 045-984-6216（直）045-984-2400（代）

